

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>

E-mail : [tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp](mailto:tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp)

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 藤永 誉

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2014年11月21日(金)第1639回

卓話 「私の履歴書」

卓話者 笹山 悦夫 会員

今週の歌「四つのテスト」

「堺北RCの歌」

「あの素晴らしい愛をもう一度」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(11月度)

池田茂雄 会員(第32回)

今週の歌

「あの素晴らしい愛をもう一度」

命かけてと 誓った日から  
すてきな思い出 残してきたのに  
あのとき同じ花を見て  
美しいといった ふたりの  
心と心が 今はもうかよわない  
あの素晴らしい愛をもう一度  
あの素晴らしい愛をもう一度

## 前回の例会

2014年11月14日(金)第1638回

卓話 「堺北ロータリーと私」

卓話者 池田 茂雄 会員

今週の歌「我等の生業」

「花 ~すべての人に心の花を~」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<11月14日(金)の出席報告>

会員数 33名

出席会員 18名

欠席会員 15名

ビジター 0名

ゲスト 0名

10月3日(金)の出席率 78.79%

## 次回の例会

2014年11月28日(金)第1640回

卓話 「テーブル会議」



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン (台湾・台北RC)

## 卓 話

### 「堺北ロータリーと私」

池田 茂雄 会員



テーマ「堺北ロータリーと私」ということでお話しさせていただきます。私、創立満1周年目に入会させていただきましたが、創立時31名で発足し、私の入会時には会員さん33名でした。1年目の新入会者3名、2年目は私を含めて新入会者10名、3年目の新入会者6名でしたが、私以外は何年かのうちに全員退会されました。4年目の新入会者8名でしたが新井会員以外は全員退会、5年目の新入会者6名でしたが全員退会、6年目の新入会者7名でしたが國井会員以外は全員退会されました。7年目から12年目までの6年間に新入会者19名でしたが全員退会されました。この話しは、これくらいで止めます。本日現在までの入会者123名、退会者（在籍中の死亡者13名含む）121名、従って、現在会員33名です。

入会の時には、毎週一回ある例会を休まないように、メーキャップという方法もあるからということでした。しかし、入会してからが大変でした。とても休める様なムードではなかったです。当時は、前後1週の中でのメーキャップでしたし、クラブも少なかったので欠席した時には夢を見ることもありました。入会当時の会員さんの中には、明治、大正生まれの方が半分以上おられました。私より若い方は、武田正さん、星野伸次さん、小松さん、そして堀畑さんの4人でした。ロータリークラブは、立派な方々の集まりであり経済的にも余裕のある方ばかりの会だということなので、私、間違ったところに入って来たのかなと思うこともありました。

親子くらいちがう年配会員の方々に大変可愛がっていただきました。別所さん、田辺さん、堂之本さん、茶谷さん、北村さん、吉野さんなどなど、プライベートでの夜の食事会にもよくお誘いいただきました。一番の思い出としては、創立10周年の時のことです。当時、泉陽信用金庫 専務理事の大越昇太郎さんというものすごいリーダーシップのもとで計画を立てて実行される方がおられました。私、その方にとっても可愛がっていただきました。「堺北RCの唄」の誕生に際しての思い出はたくさんあります。大谷女子大学教授の早野先生に歌詞の選定と補正、作曲をお願いし、吹き込みは関西学院大学グリークラブOBの広瀬康夫氏に、ピアノ演奏は奥様の広瀬万佐子様をお願いしました。私にはテープの録音をやれといわれました。10周年の時に私は「SAA」でしたので「記念式典」での司会役をさせていただきました。宇瀬会員ビデオを見ていただいたんですよね。10周年の記念誌も作ってくれといわれました。このほか、10周年の時の思い出は「いっぱい」あります。

同好会としては「囲碁の会」や「小唄の会」があり、特に小唄の会は、毎週一回おけいこがありました。結構楽しく過ごさせていただきましたので、気がついた時には20数年が経っておりました。

当クラブ創立25周年の時、記念行事の一つとしてホームページを立ち上げることとなりその担当をさせていただきました。何も無いところから画像をつくり、文字をつくり、文章をつかって立ち上げてゆくこと、実に楽しくて、楽しみが倍増しました。それまで「池田会計事務所・ホームページ」をさわっておりましたので、私がすることになったのです。ここで、PRですが、「池田会計事務所ホームページ」、トップページに私と長女の写真がアップされますので「ブログ」を開いて見て下さい。色々つつぶやいております。

さて、話しを変えます。私が入会した当時と現在とでは、クラブの活動内容などが随分と変わりました。

- (1) ガバナー公式訪問の時には「手続要覧」持参すること。
- (2) ファイアーサイドミーティング（夜の会合）の時には、お酒なしでの勉強会が30～40分はあり、ロータリーは「アイ・サーブ」か、「ウィー・サーブ」か、「四つのテスト」の意味するところとは等など話し合いました。食事は勉強会のが終わってからでした。

- (3) クラブ細則と定款を読むことと云われ、何回も何回も読みました。
- (4) 毎月の会計報告を理事会に報告し、予算がオーバーしそうになれば事前に理事会承認を受けていた。
- (5) 小唄同好会をつくる時には、ロータリー活動で小唄の会がなぜ必要なのか、文書により趣旨と目的を明記して理事会に提案して下さいと言われました。
- (6) 創立後、5年間くらいは毎年地区から「R I 会長賞」・「増強」・「出席」・「米山」・「財団」など 4～5 個受賞していましたが、10 年くらい過ぎた頃からは、ほとんどなくなりました。
- (7) 新入会員候補者については、全会員に通知するまでは秘密を守ること、よく注意されました。関係委員会の者と推薦者しか知らないこととなっておりました。1 人でも異議が出れば候補者の方には大変な迷惑がかかるからです。このことは細則に明記されております。大変なことが発生し当時の幹事さんには大変ご苦労されたのを、今でもはっきりと覚えております。

最後に一言、第 1 回目の例会は昭和 55 年 10 月 3 日(金)堺商工会議所 4 階会議室で行われました。当クラブの創立記念日は 10 月 8 日(木)ですが、これは R I から承認を受けた日です。別所氏が初代会長で、1 年目の創立記念日の時の会長は 2 代目の堂之本氏でした。従って、創立 34 年目の山ノ内会長は第 35 代会長となります。

## 「当クラブの主な出来事」

### 1. 例会場

- (1) 堺商工会議所 4 階 会議室 (旧会議所)
  - ・堺市堺区戎之町西 1 丁 1 番 23 号
  - ・昭和 55 年 10 月 3 日(金) (第 1 回 例会) ～ 平成 2 年 6 月 22 日(金) (第 485 回 例会)
- (2) 堺平安閣 3 階 会議室
  - ・堺市堺区市之町東 4 丁 2 番 15 号
  - ・平成 2 年 7 月 6 日(金) (第 486 回 例会) ～ 平成 11 年 1 月 8 日(金) (第 897 回 例会)
- (3) ホテル第一堺 2 階 会議室
  - ・堺市堺区南向陽町 2 丁 2 番 25 号
  - ・平成 11 年 1 月 15 日(金) (第 898 回 例会) ～ 平成 22 年 6 月 18 日(金) (第 1435 回 例会)
- (4) PANTARON (パンタロン)
  - ・堺市堺区向陵西町 4 丁 3 番地
  - ・平成 22 年 7 月 2 日(金) (第 1436 回 例会) ～ 現在に至る

### 2. 事務局

- (1) 堺商工会議所 3 階 事務所 (堺ロータリークラブと同室)
  - ・堺市堺区戎之町西 1 丁 1 番 23 号
  - ・昭和 55 年 10 月 3 日(金) ～昭和 60 年 7 月 31 日(水)迄
- (2) 原田司法書士事務所ビル 3 階 事務室
  - ・堺市堺区熊野町東 1 丁 1 番 9 号
  - ・昭和 60 年 7 月 31 日(水) ～平成 2 年 6 月 25 日(月)迄
- (3) 平成ビル 3 階 事務所
  - ・堺市堺区熊野町東 4 丁 4 番 19 号
  - ・平成 2 年 6 月 25 日(月) ～平成 10 年 11 月 6 日(日)迄
- (4) ホテル第一堺 別館 1 階
  - ・堺市堺区南向陽町 2 丁 2 番 25 号
  - ・平成 10 年 11 月 6 日(日) ～平成 22 年 6 月 25 日(金)迄
- (5) 三国ヶ丘 杉本ビル 5 階
  - ・堺市堺区向陵中町 2 丁 5 番 10 号

・平成 22 年 6 月 25 日(金)～現在に至る

### 3. 同好会

#### (1) クラブ親睦ゴルフ会

- ・昭和 55 年 12 月 14 日(日) 天野山CC 第 1 回 開催
- ・昭和 61 年 4 月 27 日(日) 三朝CC 第 13 回 開催・名称改称のため解散

#### (2) 北輪会

- ・昭和 61 年 7 月 20 日(日) 紀伊高原CC 第 1 回 名称改称後、最初の開催
- ・平成 22 年 4 月 3 日(土) 天野山CC 第 73 回 開催
- ・現在に至る

#### (3) 囲碁同好会

- ・昭和 57 年 4 月 23 日(金) 第 1 回 開催 (堺商工会議所 4 階)
- ・昭和 57 年 12 月 3 日(金) 第 12 回 開催 (借室料負担等のため解散)

#### (4) 堺北小唄同好会

- ・昭和 61 年 11 月 14 日(金) 第 1 回 発表会開催
- ・平成 12 年 1 月 7 日(金) 第 20 回 新年行事発表会開催 最後に解散

#### (5) あるこう会

- ・平成 9 年 6 月 15 日(日) 第 1 回 開催 三輪神社方面
- ・平成 21 年 5 月 30 日(土) 第 22 回 開催 堺国際ソーデーマーチ
- ・現在に至る

### 4. 姉妹クラブ締結 22 年の歩み

- ・R I 第 3690 地区 南仁川ロータリークラブ
- ・昭和 63 年 6 月 23 日(木) 大韓民国 南仁川市 最初の調印式
- ・平成 20 年 11 月 20 日(木) 大韓民国 南仁川市 第 7 次延長調印式
- ・平成 22 年 10 月 3 日(日) 当クラブ創立 30 周年記念式典 (リーガロイヤルホテル堺)

テル堺)

R I 第 3690 地区 南仁川ロータリークラブ 4 名の皆様来日

会長 金 聖圭 (キム ソンキュウ)

パスト会長 白 秀鐘 (パク スジョン)

同 上 金 萬洙 (キム マンスウ)

同 上 金 甲龍 (キム カプヨン)

・平成 23 年 11 月 第 7 次延長期限到来・第 8 次延長調印式 举行せず (自然解消)

### 5. 事務局員

#### (1) 永岡 昌子 様

- ・昭和 55 年 10 月 3 日(金) ～ 平成 10 年 12 月 18 日(金) 迄 (18 年間)

#### (2) 川上 久美 様

- ・平成 10 年 12 月 7 日(月) ～ 平成 17 年 4 月 30 日(土) 迄 (6 年間)

#### (3) 樽井 真理子 様

- ・平成 17 年 4 月 28 日(木) ～ 平成 20 年 5 月 30 日(金) 迄 (3 年間)

#### (4) 石川 雅身 様

- ・平成 20 年 3 月 28 日(金) ～ 現在に至る

#### (5) 坂上 香里 様

- ・平成 26 年 3 月 1 日(土) ～現在に至る

## 会長の時間

「第 4 回 子ども囲碁フェスタ・堺」近づく

会長 山ノ内修一

「第 4 回 子ども囲碁フェスタ堺」まであと 10 日を切りました。各担当の皆様には、大変なご足労をお掛けしますが、よろしくお願ひします。



フェスタ用冊子に掲載する会長の挨拶の原稿が、もう締め切りを過ぎているとの連絡が、昨日、塩見幹事よりありました。忘れていたわけではありませんが、私自身囲碁をやらないものですから、何を書こうかと迷っているうちに時間が過ぎました。

知らないことについて何かを書くというのは難しいものです。インターネットで、囲碁に関する情報を集めて、何とか原稿は仕上げましたが、泥縄もいいところ  
です。

今回、囲碁に関する情報を読んでいて、今まで何気なく使っていた言葉の中に、囲碁にその語源を持つものが結構たくさんあることを知りました。いかに囲碁が庶民の生活に溶け込んでいたかの証左でしょう。下に列挙しておきます。

子どもたちに囲碁を推奨しながら、何も知らないというのも問題でしょうから、少し始めてみようかと思っています。

### 岡目八目

当事者よりも第三者のほうがかえって物事の真実や得失がよくわかる例え。

### 一目置く

弱いほうが先に石を置いてから始めることから相手を自分よりすぐれているとみなして敬意をはらうこと。

### 下手を打つ

良くない意思決定をして失敗すること。

### 先手を打つ

先に手段を講じること。

### 駄目

自分の地にも相手の地にもならない目の意から、転じて、役に立たないこと、また、その様。

### 八百長

江戸時代末期、八百屋の長兵衛、通称八百長なる人物が、よく相撲の親方と碁を打ち、相手に勝てる腕前がありながら、常に一勝一敗になるように細工してご機嫌を取ったところから、相撲その他の競技において、あらかじめ対戦者と示し合わせておき、表面上真剣に勝負しているかのように見せかけることをいう。

### 布石

序盤、戦いが起こるまでの石の配置。転じて、将来のためにあらかじめ用意しておくこと。

### 定石

布石の段階で双方が最善手を打つことができる決まった石の配置。転じて、物事に対するお決まりのやり方。

### 捨石

対局の中で、不要になった石や助けることの難しい石をあえて相手に取らせること。転じて、一部分をあえて犠牲にすることで全体としての利益を得ること。

### 死活、死活問題

石の生き死にのこと。またそれを囲碁の問題にしたもの。転じて、商売などで、生きるか死ぬかという問題に用いられる。

### 大局観

的確な形勢判断を行なう能力・感覚のこと。転じて、物事の全体像をつかむ能力のこと。

### 目算

自分と相手の地を数えて形勢判断すること。転じて、目論見や見込み、計画を指す。

(出典：フリー百貨辞典 Wikipedia)

委員会報告

## 囲碁フェスタ実行委員会

「第4回子ども囲碁フェスタ・堺 開催のご案内」

囲碁フェスタ大会実行委員会  
委員長 宇瀬治夫



晩秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

下記の通り「第4回子ども囲碁フェスタ・堺」を開催致します。

只今67名の参加登録を頂いており、当日はご同伴者の方を含め150名ほどご来場いただく予定となっております。会員の皆様には囲碁フェスタ当日、ご協力のほどお願い申し上げます。

記

日 時 : 平成26年11月23日(日)

集合時間 : 10時

場 所 : サンスクエア堺・A棟2階

## S A A 報 告

池田茂雄会員 この度、囲碁初段の免状を日本棋院より取得できました。更に、上をめざして頑張ります。

山ノ内修一会員 ①出席委員会の皆様、先日は有難うございました。

②池田先生、卓話楽しみにしています。また初段取得おめでとうございます。

③中田さん、先日の清心寮BBQ大会はありがとうございました。出席できずすみませんでした。

嶽盛和三会員 池田先生卓話有難うございました。RCの歴史を語って頂き、よく理解できました。

藤永 誉会員 来週末の囲碁フェスタよろしく申し上げます。

合 計 18,000円

## 幹 事 報 告

(1) 本日の配布物 週報

(2) 新クラブRI加盟認証のお知らせ

かわちながのこうやかいどう

《 河内長野高野街道ロータリークラブ 》

RI加盟認証日 : 2014年10月7日

チャーターメンバー : 21名

会長 : 山口 史朗

幹事 : 寶角 美智子

ガバナー特別代表 : 石倉 保彦 (河内長野ロータリークラブ)

スポンサークラブ : 大阪千代田ロータリークラブ

クラブ事務所 : 〒586-0048 大阪府河内長野市三日市町 560-61 末広ビル 201

TEL 0721-65-6508 FAX 0721-62-7011

E-MAIL koyakaido.kaicho@gmail.com

例会場 : 河内長野市立三日市市民ホール 3F

〒586-0048 大阪府河内長野市三日市町 32-1

例会日 : 毎週木曜日 午後6時30分 ~ 午後7時30分

## 「心の復興」を 東日本大震災と同時多発テロの被災者が交流

東日本大震災から3年半。がれきも取り除かれ、外見적으로는平常を取りしたかのように見える東北被災地。一方で、災害が人びとの心に残したは深く、「メンタルヘルス後進国」と呼ばれる日本では、話を打ち明けるもできず、悲しみや苦しみを心の内に抱えこむ人が少なくありません。「被災者がまず、自分たちのことを仲間に話せるようになることが、悲しみを乗り越える第一歩」こう話すのは、ニューヨーク近郊にあるイングルウッド・ロータリークラブの会員、柳澤育代さんです。



ニューヨークの医療機関は、9・11の同時多発テロ以来、長期のPTSD(心的外傷後ストレス障害)への治療に対応した経験とノウハウがあります。この点に注目したイングルウッド・ロータリークラブは、郡山西ロータリークラブと協力して、被災者の心のケアを中心とした支援活動を開始。ロータリー財団補助金を申請して、原発事故の影響を大きく受けた地域のメンタルヘルスケア施設4カ所に、ビデオ会議機器を寄贈しました。これにより、同時多発テロで心の傷を負った人びとへのケアを行っているニューヨークのトラウマ(心的外傷)専門医との連携が可能となりました。

3年前に開始されたこの支援活動には、ビデオ会議機器の寄贈のほかにも、絵本「サダコの折鶴」の日本語と英語による制作と配布、被災地の子どもたちへの「真夏のサンタクロース」事業、郡山市への折鶴モニュメントの寄贈、ニューヨークの「911 家族会」と東北被災者との対話集会など、包括的な支援が含まれています。911 家族会の訪日にあたっては、米国日本人医師会とアメリカン航空からの協力もありました。

### 心の痛みをわかちあう

今年7月に被災地を訪れた911 家族会団長で、ニューヨーク市元消防副所長であるリチャード・ファーチさんは、ブルックリンの消防署に勤務中、テロに遭いました。消防署員343名が殉職し、ファーチさんも同僚60人を失うことに。事件後、6～7年間は自らの経験を誰にも話せず、精神的に辛い時期を送ったというファーチさんは、自身の経験から、少しでも東北被災者の力になりたいと考えました。彼自身、911 家族会の存在を知り、自分のことを語りだしたことで、前向きに生きられるようになったと言います。

交流会の際には必ず、「お互いさま」という日本語で挨拶するファーチさん。東北の被災者も自分と同じだと思いが、この言葉に込められています。この一言で、被災者も心を開き、自分の体験を語るようになります。

それぞれ境遇は異なるものの、同僚や家族を失い、その悲しみを乗り越えるという互いの共通点は、言葉で表せない心の交流をもたらします。同時多発テロから10年以上経った今も、あの日のことを鮮明に思い出すという911 家族会メンバーたち。彼らにも、今回の訪問をきっかけに心の変化が起きています。「(東北訪問は)自分自身について考えさせられる体験。人生の転機となった。これからは人助けにもっと時間を捧げていきたい」(訪問したメンバー)

### 3度目の訪問で深まる絆

今年で3度目となる911 家族会の被災地訪問では、懐かしい人たちとの再会もありました。被災地で心のケアを担当している人たちは、「また会いに来てくれた」と顔をほころばせます。多くの支援活動が終りつつある中で、遠いアメリカから支援してくれる人がいることは、被災地の人びとの心の支えともなっています。

一昨年には、「真夏のサンタクロース」事業として、911 家族会メンバーらが被災地の子どもたちに911 記念メダルをプレゼント。以来、子どもたちは「ニューヨークからまた来てくれる」と、とても楽しみにしています。

点と点をつなげるネットワークを持つロータリーだからこそ実現できたこの支援活動。米国日本人医師会、NY マウントサイナイ病院、福島県立医大、米日財団からも支援を受け、被災者の心のケアのために、息の長いサポートを続けていきたいと両国の関係者は考えています。

寄贈された折鶴モニュメントは、郡山市の開成山公園に、ニューヨークの方角を向いて設置されています。同時多発テロで被害にあった世界貿易センタービルの鉄骨で作られたこのモニュメント。被災地の人びとに一日も早く平和が戻るようにとのニューヨーク市民の願いが込められています。

ロータリーニュースより 記事:時山玲子